

# 北海道文化賞

さ さ き もと はる  
佐々木 基 晴

幼少期から民謡を唄い始め、北海道民謡の代表的唄い手として長年にわたり活躍する。昭和30年頃からは北海道各地、特に道南函館周辺、松前地方に伝わる民謡を発掘し、ラジオ放送等を通じて全国に北海道民謡を紹介する。特に道南口説節は、平成元年に函館で全国大会を立ち上げ、現在では大きな大会に成長している。また、民謡界の興隆を図るための組織として北海道民謡連盟函館地区民謡連合会など数々の団体を設立したほか、人材育成にも力を注ぎ、高いレベルの大会において優勝者を輩出するなど、北海道民謡の伝承、普及に大きく寄与している。

## ◎受賞者の主な略歴

- S18 函館市立工業学校卒業
- S29 「この声百万ドル」第1回大会で優勝
- S35 NHKのど自慢ほか民放各種大会で優勝
- S43 「社会福祉民謡チャリティ・ショー」開催（以降毎年開催）
- S53 函館市文化賞（芸能部門）を受賞
- S57 文化庁主催「芸術祭」大衆芸能部門優秀賞を受賞
- S62 ブラジル国最高文化勲章「グランクルス章」を受章
- H1 国際交流に尽力した功績により「笹川貢献章」を受章
- H4 ブラジル国サンパウロ州より文化勲章「勲一等」を受章
- H8 春の叙勲「勲五等双光旭日章」を受章
- H9 函館市功労者表彰
- H11 （公財）日本民謡協会理事就任（～H25）
- H13 北海道教育大学非常勤講師就任
- H14 函館市公益功労賞を受賞
- H17 日本民謡協会「薦田賞」を受賞
- H25 江差追分会「特別功労賞」を受賞

